



つながる、広がる、そして未来

平成27年9月30日（水）

校長 石原 恵一

保護者の皆様、本日は、お忙しい中、授業参観、そして学級懇談にご来校いただき誠にありがとうございます。また、日頃より、PTA活動に積極的に取り組んでいただいたり、子どもたちの安全のために登校指導を行っていただいたり、学校へのご理解、ご協力、ご支援に重ねて感謝申し上げます。ありがとうございます。

さて、早いもので本年度の半分が経過し、あと10日ほどで1学期が終了になります。

これまで、子どもたちは、普段の教科の学習はもとより、校外学習や学校行事などのたくさんの体験を通して学習してきました。一人一人が着実に成長しているのではないかと思います。

子どもの「生きる力」は、いろいろな人々と関わり、様々な経験を重ねていく中で育つものであり、学校だけで育つものではありません。地域の方々や保護者の支えが必要となります。三者相互の連携、協力の推進を図り、家庭や地域社会も学びの活動を支え、子どもたちがいろいろな人に接し、経験を積み重ね、考えです。

南中山小学校は、30周年を迎え「つながる」「広がる」「そして未来へ」をテーマに家庭、地域の協力をいただき、学校支援地域本部を中心に学習サポーターなど豊かな学びの環境を創り、子どものよりよい教育環境を目指し、「地域とともに歩む学校」に取り組んでいます。今後とも、三者協働で実施していきますのでよろしくお願ひします。



そこで、「児童のよりよい姿」を実現するためには、学校、家庭、地域の三者による「協働での学校評価」を実施し、継続的な教育活動の改善を行っています。先日はアンケート調査へのご協力ありがとうございました。本日、調査の結果を配布いたしますので後ほどご覧ください。

今年度の南中山小学校の協働型重点目標の一つ目は「自分から進んで明るい挨拶ができ

る子供」です。

挨拶は、人と人がコミュニケーションをとる第一歩です。「挨拶がよくできるようになってきた」と地域の方々からお褒めの言葉をいただいています。朝や帰りに挨拶をする子供たちが増えてきています。大変うれしく思っています。アンケートの結果を見ると今後は、より心のこもった挨拶ができる子供を目指したいと考えています。そうすることで、思いやりの心も育っていくものと考えています。

ご家庭におかれましても、「おはようございます」「おやすみなさい」、「ありがとう」「ごめんなさい」などの挨拶が自然にできるよう、これからも家族全員の協力を得ながら取り組んでほしいと思います。

二つ目は「自分の思いや考えをしっかりと表現できる子供」です。子供たちは、いろいろな人の考えを受け入れ、自分の思いを伝えることが大切です。

相手の意見に耳を傾け、考えの違いを理解し、認め合い、他の考えを参考にしながら新たな考えを生み出す「対話する力」です。そのためには、「話し合う活動」を設定し、新たな考えを出し合い高め合う場を設定した授業を行っています。



家庭におかれましても、学校での一日の出来事について話題にさせていただき、友達のこと、学習のこと、遊びのことなどについて、子供とコミュニケーションをとっていただき、どんな新しい学びがあったのか聞いていただけたらと思います。

三つ目は「健康な体づくりに取り組む子供」です。

本校では、【健康と食に関する教育】を重視しています。ケンケンパロードや一輪車、竹馬など運動の日常化を図る環境等の整備に力を入れています。

家庭におかれましても、生活のリズムを整え、頭と体と心の元気の源である「早寝、早起き、朝ごはん」に継続して取り組んでほしいと思います。

以上、確認の意味も含めてお話ししました。今後とも子供たちのよりよい姿のために、ご家庭と地域、学校の三者で力を合わせて取り組んでいきますので、ご協力のほどよろしく申し上げます。各学年の取り組み状況については、懇談会の中で話題にしてみてください。

繰り返しになりますが学校と家庭が連携して、一人一人が、みんなが、夢をはぐくむ「南中山小学校」にしていきたいと思えます。今後とも、どうぞ、ご協力、ご支援くださいますようよろしくお願いいたします。

この後、各学年または各学級での、担任との懇談になります。学習のこと、普段の生活のこと、1学期のこと等、限られた時間ではございますが、有意義な懇談となりますよう、よろしくお願いいたします。挨拶とさせていただきます。

本日はご来校いただきまして誠にありがとうございました。